

インフォメーション 地域情報

「もったいない」映画上映会

世界で生産される食料の3~5割が
廃棄されていることを知っていますか?

日時:5月11日(日)

①10:00~11:30

②11:45~13:15

(未就学児のお子さま連れ優先)

③13:30~15:00

場所:目黒区総合庁舎2階 大会議室

参加費:大人600円・中人(高校・大学生)400円
中学生以下無料

主催:目黒地域協議会

共催:エコライフめぐろ推進協会

後援:目黒区

お申し込み・お問い合わせは、目黒ネットまでT/F03-3791-8069

笑って!知つて!憲法って?

バントマイマー松元ヒロによる爆笑ライブ

日時:5月31日(土) 開場18:40 開演19:00

場所:中小企業センターホール(目黒2-4-36 区民センター内)

参加費:大人900円・大学生以下500円

入場は小学5年生以上とさせていただきます

主催:目黒地域協議会

後援:目黒区



広吉 敦子の 議会報告

平成26年度予算特別委員会

目黒ショックから脱却目前。でも消費税増税で本当に福祉は充実するの?

26年度の目黒区予算は昨年度と比べて5%約76億5千万円増える。新規予防ワクチン接種事業、私立認可保育所運営費補助、東山小学校改築、臨時福祉給付金、政府が国民1人1人に番号をつけるマイナンバー制度に伴うシステム再構築等により支出が増えるが、3年間に渡る財政健全化対策によって、最終年度の26年度に完全に回復する予定だ。

今回の目玉はやはり保育所待機児童問題!

平成27年度からの子ども子育て支援新制度実施、目黒区子ども総合計画改定を目前に、子どもに関する計画が大詰めの今、保育所待機児童解消は勿論のこと、すべての子育て環境の底上げをすべきである。それに二つ調査をもとにしつかりと分析し、目黒区の子育て支援に何が不足しているのかをつかむ必要がある。また、今回のシッター事件のように制度を利用できない人をどのようにフォローしていくかも検証していくべきだ。

災害時要援護者は介護者、障害者
区には災害時の要援護者として、

この基金はもともとあつた「緑の基金」に首都高道路株式会社から支払われた10億円を合わせ、目黒天空庭園の維持管理と桜の保護や植え替えなどを行うというもの。寄付されたお金の使途がわかりにくいため、この「サクラ基金」の条例審査には反対した。しかし、寄付文化を広めていくことや緑を保全していくことも大切。目的を明確にし、区民に親しまれる基金とすべきである。

今後も生活者ネットワークの区議会議員として、区民目線を大切に福



JR跡地の暫定利用はどうなったのか?
JR跡地の面積は8500㎡で中目黒公園の3分の1強の広さ。平成7年に36億円で購入したが26年度に27億3千万で売却予定。2年前のこの委員会で暫定利用を提案したところ、前向きな答弁だったにも関わらず2年間実行されることはなかつた。貴重な緑が広がるJR跡地だが、購入金額よりも安く売却するなど、無駄遣いで終わることなく少しでも区民への還元を考え、暫定利用ができるようにすべきだ。

【編集後記】若者は就活→婚活となるステージのために学んでいるといふ。本も出版され、大学でも人気講座の「結婚学」。人との距離のとり方、好きな人へのアプローチの方法がわからないと言う学生たちが、眞面目に男女交際や結婚についての講義を受ける。「結婚しない若者、子どもを持たない若者が増えている今、出生率を上げるために貢献したい!」と某大学の教授は語る…あなたも読んでみませんか?既に結婚している人にも役に立つという結婚学の本! (泰子)

加わったはずの妊婦、乳幼児、外国人の視点がない。災害時の妊婦、乳幼児は、東山、田道、中町、南、八雲保育園が避難場所として確保されているが、5地区1保育園では不足。今後、全区的に広めるよう求めていく。